

2025年度版 出張講義一覧〔文学部〕

学科名	講義タイトル	担当教員
日本文学科	101 「古文」ができるまで	田口暢之
	古典文学は写本や版本の形で伝わりましたが、その本文がそのまま教科書に載っているわけではありません。教科書の「古文」はどのように作られたのか、『竹取物語』を例に、本文校訂の方法などについて講義します。	
	102 能を読む ～古典を〈二次創作〉するということ～	中野顕正
	日本最古の演劇である「能」は、さまざまな古典の世界を受けとめ、読み替え、再解釈することによって作られています。そうした、いわば古典の〈二次創作〉として、能の作品を読んでみたいと思います。	
	103 江戸時代の俳句と絵画	田代一葉
	江戸時代の文学は、小説でも詩歌にしても絵と親しい関係にありました。この講義は『おくのほそ道』で有名な松尾芭蕉や、与謝蕪村などの俳人の、句と絵が一緒に画面にある作品を鑑賞しつつその関係性を読み解いていきます。	
	104 近代小説の冒頭を読む	片山倫太郎
	小説作品の書き出しには、作家のいろいろな工夫を見いだすことができます。小説家の苦心の跡を読み取ることを通して、小説とはどのように書かれているのか、また、小説を読むためのコツの一端をお話しします。	
	105 平安時代の仮名	山本まり子
	我が国の文字の歴史において仮名の誕生は画期的であったといえます。仮名文字完成期の書風、その後流行した書風について概観し、仮名文字だからこそ成し得た文学的表現に注目して和歌の判読を一緒に行ってみましょう。	
	106 漢文訓読はどのように行われてきたか	表野和江
	漢文訓読の変遷について解説します。	
	107 「活用表」の成り立ちと仕組み	遠藤佳那子
英語英米文学科	いま皆さんが学んでいる古典文法の原型は、江戸時代の国学者によって形作られました。彼らの研究は多岐にわたりますが、中でも「活用表」がどのように設計されたのか、その成り立ちと仕組みを紐解きます。	
	108 映像・画像メディアを使って国語力をアップさせよう	永吉寛行
	国語の授業で使用する教材は、文字テキストだけでは限りません。静止画像、動画なども立派な教材です。そこで、いろいろなメディアを使った、国語力をアップさせる方法を体験しながら学んでください。	
	109 「教育」と「哲学」との切っても切れない関係	岸本智典
	皆さんは「教育」や「哲学」といった言葉にどのようなイメージをお持ちでしょうか。今からおおよそ2500年も前から、それらの関係は長く議論され続けてきました。この講義ではそうした議論の一端を取り上げることで、「教育」についてより深く考えてみたいと思います。	

学科名	講義タイトル	担当教員
英語英米文学科	110 Extending Conversation in English ～英語から英会話へ～	マーティン・C・コネリー
	Students will learn how to ask follow-up questions and to show interest, for natural-sounding and enjoyable English conversation.	
	112 Enjoying Fluent English Conversations ～べらべら英会話を楽しんでみよう～	ジェームズ・A・カーペンター
	Students will practice simple drills to improve fluency and to develop basic conversation skills.	
	113 英語で五行詩を書いてみよう	草薙優加
	英語で詩を書いたことはありますか。詩と聞くとは難しく聞こえるかもしれませんが、身近な題材と語彙を使って、絵を添えた五行詩をつくってみましょう。	
	114 英語で何かを頼みたいときの丁寧表現について考えよう	松山明子
	楽しくおしゃべりするだけが実践的なコミュニケーションではありません。他の人に働きかけて何かをしてもらいたいとき、どのような表現が役に立つか、英語で何かを頼む場合の丁寧な表現について考えましょう。	
	115 英語の歴史から読み解く英文法	宮下治政
	英語の奇妙な現象、例えば動詞の不規則変化や名詞の不規則複数形、否定文や疑問文に突然現れる助動詞のdo等は、英語という言葉の歴史をたどっていくと、なぜそうなっているのかという理由が分かってきます。	
	116 英語テストはどのように作る？	松村香奈
	小テスト、中間・期末テスト、英検など、たくさん英語のテストを受けることに疑問を感じる人も少なくないはず。テストを作る側から眺めてみれば、勉強のコツがつかめるかもしれません。英語の先生になった気分で作成について考えてみましょう。	
	117 海外留学のススメ	菅野素子
英語英米文学科	海外留学はこれからの日本人に必須の経験で、英語を流暢に話せるようになりたい人だけがするものではありません。長期留学を担当してきた経験から、学生たちがどう成長したかをお話しします。	
	118 ハリー・ポッターから知る英語・文化・文学	渡辺一美
	英語英米文学系統の学科ではどのようなことを学ぶのでしょうか。授業では「ハリー・ポッター」シリーズを使い、イギリスとアメリカの文化と言語について知ること、文学作品がより深く理解できる例を紹介します。	
	119 『若草物語』に描かれる「恋愛・結婚」について考える	深谷素子
	アメリカ家庭小説の金字塔『若草物語』にはいくつもの恋愛・結婚の形が描かれます。次女ジョーの恋愛と結婚の謎に焦点を当て、『若草物語』の現代性に迫ります。男女問わず興味を持ってもらえる内容です。	

英語英米文学科	120 『ハイジ』から学ぶ近代ヨーロッパ	梅香央里
	アニメ『アルプスの少女ハイジ』の原作、シュピーリの『ハイジ』を読んだことはありますか。授業ではアニメと原作の相違点を紹介しつつ、アルプスの物語に秘められた宗教的道徳と近代ヨーロッパの真相に迫ります。スイスのイメージも一変するでしょう。	
	121 フランスの高校生が学ぶ哲学	平賀裕貴
	日本最古の演劇である「能」は、さまざまな古典の世界を受けとめ、読み替え、再解釈することによって作られています。そうした、いわば古典の〈二次創作〉として、能の作品を読んでみたいと思います。	
英語英米文学科	122 アメリカの身体文化から現代を考える	鈴木周太郎
	私たちの身体はどのように語られ、認識されてきたのでしょうか。ファッション、スポーツ、人種言説、医療・衛生といったテーマについて、アメリカ合衆国を中心に歴史の大きな流れと関連づけつつ考えます。	

学科名	講義タイトル	担当教員
文化財学科	123 ベリー来航直前の日本とオランダの関係	西澤美穂子
	江戸時代の間、ヨーロッパで唯一日本と付き合いのあったオランダは、ベリーの日本派遣情報を受けて、どのように考えたのでしょうか。日蘭関係から、日本の近代化への第一歩を見ていこうと思います。	
	124 沈没船から発見された30万点のベトナム陶磁の謎	矢島律子
	ベトナムの港町の沖合で1隻の古い大型沈没船が引き上げられ、船底から30万点ものベトナム製陶磁器が発見されました。誰がどこへ運び、誰に売ろうとしていたのでしょうか。中世アジアの海上交易の歴史に迫ります。	
	125 日本中世の「お金」	近藤祐介
	日本中世の人々はどのような「お金」を使用していたのでしょうか。貨幣を手掛かりに、当時の日本を取り巻く国際関係、市場経済の発展、モノの値段などについて考えてみたいと思います。	
	126 世界で遺跡を掘る：考古学の調査と研究	上杉彰紀
	考古学は人類の歴史について物質文化を手掛かりに研究する学問です。この講義では、私自身が世界各国で参加してきた発掘調査の経験をもとに、考古学の目的や方法、人類史研究における意義などについてお話しします。	
	127 考古学から見たスペイン植民地時代のフィリピン	田中和彦
	スペイン植民地時代のフィリピンは、中国と新大陸を結ぶ太平洋横断貿易の中継地でありました。近年の考古学的調査により、中国陶磁器の他、肥前磁器や日本刀なども出土しています。本講義では、その実態に迫ります。	
	128 文化財科学をご存知ですか？	星野玲子
	遺跡・石造品・木製品・金属製品・絵画・書物・工芸品など、様々な文化財の分析、劣化の調査、修理、後世に伝えるための保存などがあります。これら文化財科学について、ご紹介します。	
	129 宗教を知ろう	鈴木一馨
文化財学科	私たちの普段の生活の中で「宗教」はあまり関わりのないもののように思えますが、実のところ日常生活は宗教に満ち溢れているといえます。そこで本講義では身近に潜む宗教についてお話しします。	
	130 日本語の文字のはなし	小林恭治
	私たちは漢字、平仮名、片仮名、ローマ字を自在に使用していますが、それは世界の言語から見ると、決して当たり前のことではありません。そこで日本語の文字について、もう一度見直してみようというお話です。	

学科名	講義タイトル	担当教員
ドキュメンテーション学科	131 本の変態:紙から電子で変わることで変わっていること	大矢一志
	手書きの本から印刷本に移り変わるまでの50年に様々な文化が変化しました。いま紙の本から電子本へと変わる中で色々な変化が起こっています。本の今とこれからを紹介します。	
	132 論理学への入門	田辺良則
	論理パズルを題材にして、情報学や数学と深い関係にある「論理学」への入門をお話しします。詳細は https://bit.ly/3uxTk1H をご覧ください。	
	133 仮想現実(VR)を実体化! ～モデリングと3Dプリンター～	元木章博
	ICTを活かして、仮想空間で作る建物や人々、見るだけでなく、触れることで情報を得るには？	
	134 図書の分類法	望月有希子
	図書館に排架されている図書は、知識を体系化した分類法に従って並べられています。分類は数字を記号として表現し、数字順に排列すると類似した主題が集まります。講義では日本十進分類法を用いて図書を分類します。	
	135 学校図書館を使いこなそう!	河西由美子
	あなたの学校の図書館(図書室)、充分使いこなせていますか?学校図書館を会場に、学校図書館を高校生活に役立てるいろいろな活動を紹介したり、図書館の使い方や本の選び方などをアドバイスします。	
	136 江戸時代の本に触れてみよう・読んでみよう	伊倉史人
	私たちの先人は古来読書を好み、数多くの本を書写、刊行してきました。今に残される江戸時代以前の本は100万点を超えると言われています。そうした本を実際に手に取ってその特徴を学んだり、くずし字で書かれた文章を読んだりしましょう。	
	137 昔の人の学びと書物	万波寿子
	全ての人が学べる学校のなかった江戸時代ですが、ごく普通のお百姓さんでも、文学や宗教、歴史のことで、豊かな知識を持っていました。いったいなぜ?なんと、当時の人々は学びが楽しみだったのです。当時の書物に触れながら、昔の人の学びの世界をのぞいてみましょう。	